

(様式3)

事業所名 グループホーム 扇寿

目標達成計画

作成日 平成 27 年 3 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族には意見や要望を言い出しにくい場合がある事を理解し、積極的に聞く機会や方法を検討する。	入居者様が、家族との面会の機会が多くなり、ふれ合う時間を持てるよう支援していく。面会来所を待つだけでなく、家族の協力を得ながらホーム側からアプローチし、ふれ合い訪問をしていく。	・家族の協力を得て自宅を訪問する。(個別) ・思い出の場所を訪問する。(以前住んでいたアパートや自宅) ・事務と連携し、支払い来所時に面会の声掛けをしていく。	3 ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。